



他校の実践から学ぶ～向島中学校 校内研修に参加して～

8月28日(金)に向島中学校で行われた校内研究授業に吉田先生, 佐藤先生, 小坂で参加しました。そして, 向島中学校 研究主任で数学科の渡邊教諭の授業を参観しました。1年生の授業で単元は『方程式 ～条件を満たす値の求め方を考えよう～』でした。向島中学校では研修テーマを『生徒が主体的に学びに向かう授業づくり～必然性のある課題設定と振り返りの充実を通して～』です。まさにそのテーマに迫る授業を展開されていました。向島中の実践を参考に, 授業改善にいかしていきましょう。

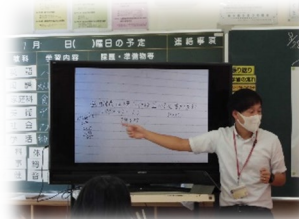
## “学び”その① 『必然性のある課題設定～日常生活と教科のつながり～』

導入で, 『総合的な学習の時間の掲示物を, 教室後方の掲示板にきれいに貼りたいんよ～』という言葉とともに, 実際に教室後方を生徒に向かせました。自分たちのクラスの掲示物を貼るため(担任の性格上びつたりに貼りたいなど伝え)の課題を提示しました。そのことで, 生徒一人一人が『自分ごと』として考える主体性を高める課題設定となりました。また, 随所に担任の先生の思い(びつたりと貼りたい 等)も伝え, 生徒との人間関係も良好であることがより主体性を高めることができたように思いました。日常生活の中でいきる課題を設定し, 『考えざるえない』『考えたくなる』課題が設定されていました。



## “学び”その② 『ICTの活用～考えを広め, 対話的な学びの実践～』

タブレットと大型TVを活用して, 即座に生徒の意見を全体に提示し, 考えを共有することができていました。『個-集団-個-集団・・・』と小刻みに授業展開することで, つまづきを共有して, 個別の課題を全体の課題として広げ, そこから考えを深めることができていました。今後, 生徒一人1台のタブレット端末の授業にも対応した授業でした。

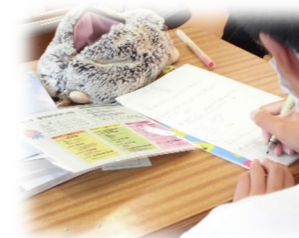


## “学び”その③ 『個別の知識をもとに概念を見出す～粒を塊に～』

授業の終末で, 本時の大半を使って導いた「クラスの掲示物をきれいに貼るための式」をもとに, 「他のクラスにも同じように貼りたいんよ」という渡邊教諭の声かけ。導いた式を文字式  $X$  を用いて一般化することを伝えました。この時間に学んだ考え方を“活用・発揮”することで概念化する「深い学び」を具現化されていました。

## “学び”その④ 『振り返りでしめくくる～振り返りは授業のいのち～』

授業の終末は振り返り。「今日は②番について特に振り返れるといいね～」と言。すると机の下から振り返りの視点3点がまとめられたカードを出してまとめる生徒。振り返りの視点を常に意識させるツールの活用がなされていました。自分の学びを振り返り, 次の学習へとつなげる主体的な授業サイクルが確立されていました。



## 授業参観を終えて(所感)

他校の実践から本校の実践にいかせるヒントを多く得ることができた。丁寧な生徒の実態把握から授業づくりされておりRPDCAサイクルに基づいて授業づくりが行われていた。学校全体としてその風土があることを強く感じた。